

文章題テスト・説明文(2)

日 月 名前

★ つぎの文しようを読んで、あとの問いに答えましよう。

テントウムシを見たことがありますか？

小さくてまるく、つやがあり、とてもきれいな色をしていますね。また、

テントウムシには、太陽にむかってとんでいくというとくちようがあります。

では、テントウムシの「テントウ」とは何のことか知っていますか？ テン

トウは、漢字では、「天道」と書き、太陽や太陽のかみさまのことを言います。

よく太陽のことを「おてんとさま」と言うでしょう？

このようなことからテントウムシという名前がついたのです。

(英) 田吉「いきもの名まえ」による

1 線「テントウムシ」の見た目のとくちようについて、つぎのようにまとめました。

①、②に当てはまることばを、それぞれ三字までで書きましよう。

大きさ	①
色	②
つやのあるきれいな色	まるい

① 小さい

② 形

「小さくてまるく、つやがあり、とてもきれいな色をしています」とある。

2 線「とんでいく」は、「とぶ」と「いく」をつなげたことばです。同じように、

つぎのことばをつなげて、一つのことばを作りましよう。

①「歩く」と「いく」

歩いていく

②「帰る」と「くる」

帰ってくる

言葉の形をかえるときは、送りがないに注意しよよう。

3 「テントウムシ」という名前がついたわけを、つぎのようにまとめました。

に当てはまることばを、それぞれ文中から書きぬきましよう。

「テントウムシ」には、

太陽

にむかって

とぶという

とくちようがあり、太陽のことを

テントウ

とよぶことから、

この名前がつけられました。

どのような「とくちよう」があるのか、「テントウ」とは何のことを考えよよう。

